

- ◆平成26年度 鹿角市産業部関連補助金の紹介
- ◆ブランドアップ戦略レポート(桃花プロジェクト)
- ◆伝説の里かつの体感泊覧会 春の『月イチ! でんぱく』受付中
- ◆MADE IN 鹿角 モノ情報:(株)海星

平成26年度 鹿角市産業部関連補助金の紹介

平成26年度の鹿角市産業部（商工振興課、観光交流課、農林課、産業連携推進室）の補助制度の中から主要なものを抜粋してお知らせします。このほかにも補助制度がありますので、お気軽に産業連携推進室（TEL：30-0264）へお問合せください。また、全ての事業について、補助を申請する場合は事前にご相談ください。



北限の桃タレでも活用

名 称	制 度 概 要	対 象 者	補助対象経費	補 助 率	補助上限等	そ の 他	受付時期
1 農商工観連携ブランドアップ事業費補助金	複数の事業者がその連携のもとに実施する、本市の資源を利用した新商品やサービス等の研究開発事業・販路促進事業を支援します。	他事業者との連携のもと新商品開発等を行うとする方	研究開発費／販路促進費	1/2以内	150万円		随時
2 地域資源・経営ブランドアップ事業費補助金	本市の資源を利用した新商品やサービス等の研究開発事業・販路促進事業を支援します。	新商品開発等を行うとする方	研究開発費／販路促進費（／事業拠点費／免許等取得費）	1/2以内	50万円（150万円）	中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認事業は、（ ）を適用します。	随時
3 元気な農業者・ステップアップ事業費補助金	農産物の加工等による付加価値生産や直接販売を行うなどの取組み（6次産業化）を行う農業者を支援します。	認定農業者、農業者団体等	①直売施設等整備経費 ②加工施設整備経費 ③その他体験施設等整備経費	1/2	100万円	事業の採択にあたっては審査が行われます。	随時
4 桃の産地づくり補助金	桃の生産拡大に向けた新植支援を行います。また、品質維持のため、病害虫から桃を守る防風ネットの導入、選果機の利用促進を図るための品質の高度化策を支援します。	JAかつの北限のものも生産部会に属する生産者	①(1)新植の苗木等の経費 (2)未収益期間支援 ②防風ネット設置経費 ③品質維持経費	①(1)8万8千円/10a (2)5万/10a ②1/3補助 ③1箱500円以内	①5a～ ②45万2千円以内 ③1箱500円以内	①(1)は定額/②についてはH26新植者に対しH27～H28の2ヶ年で5万/10a/年②は税抜事業費の額/③は製品率85%以上で昨年実績より増量した数量のうち、30箱を超える数量1箱につき500円以内	随時
5 淡雪こまち生産拡大対策事業補助金	淡雪こまちを作付しようとする方を支援します。	淡雪こまちを作付しようとする農業者	種子のコーティング経費／播種委託経費	定額	3,000円/10a		4月～5月
6 かつの牛生産振興対策事業費補助金	かつの牛の生産を行う方を支援します。	かつの牛生産者、生産しようとする方又はその団体	①繁殖用雌牛購入経費 ②繁殖用雌牛自家保留経費	①1/2 ②定額	①10万円 ②5万円		随時
7 起業・創業支援事業補助金	計画的な起業・創業を実施する方を支援します。	起業・創業しようとする方	事業拠点費／商品化促進費／宣伝広告費／法人登記費	1/2以内	50万円（70万円）	法人設立の場合は、（ ）を適用します。	随時
8 商店街店舗リニューアル支援事業費補助金	商店街の店舗を営む方が実施する、店舗のリニューアル整備を支援します。	市内の商店街で店舗を営む方	改装費／備品購入費／宣伝広告費	1/2以内	50万円	整備内容について、事前に商工会等に相談していただきます。	随時
9 展示会等出展支援事業費補助金	市内製造業者等が実施する、新市場または販路拡大のための市外または国外での展示会、商談会、見本市への出展を支援します。	市内の製造業者	会場費／輸送費／旅費／人件費／宣伝活動費／現地通訳費／商標登録費（海外出展時）	1/2以内	40万円	4月に年間計画書を提出した事業所について助成を行います。	4月
10 商店街店舗集約促進事業費補助金	市内商店街の空き店舗等で新たに店出しようとする方を支援します。 ①現在、経営を行っている方が事業拡大または移転する場合 ②現在、経営を行っていない方が新規創業する場合	市内に本社をおく法人または鹿角市民	事業拠点費／商品化促進費／宣伝広告費／法人登記費／輸送費／謝金	1/2以内	①100万円 ②30万円	②の場合、起業・創業支援事業補助金の上限を超えた分について対象となります。	随時

鹿角ブランドアップ戦略レポート(桃花プロジェクト)

2月26日(水) 鹿角市交流センターにおいて、桃花プロジェクトのワークショップを開催しました。当日はプロジェクト参加メンバー15人から参加いただき、これまでの3年間の取り組みを総括する形で実施しました。

はじめに、メンバーがそれぞれの取り組みについて報告会を行い、佐藤一さんは3年取り組んだ桃の缶詰の製造について、そして安保大介さんはひな祭りをターゲットとした、桃を利用したうどんの商品開発・販売状況などを報告しました。なかでも、プロジェクトリーダーの佐藤満美子さんは「でんぱく」の取り組みを紹介し、桃花プロジェクトが目指す「旅行も含めた商品開発」につながる可能性を示しました。また、報告会を受け、メンバーが2組に分かれ、それぞれの連携により実施できそうな取り組みを検討してみました。

桃花プロジェクトはこれまで“桃”自体のブランドアップ、“桃”加工品の開発、“桃”旅行商品の開発と、3つのテーマを持って進んできました。メンバーそれぞれが持つ“資源”の利用と“連携”のもと、この3つのテーマが着実に進んでいることが実感されました。今後のメンバーの取り組みにぜひご注目ください！



活発な意見が飛び交います！

～春の『月イチ！でんぱく』予約受付中～



市民がガイド（語る部）となり、鹿角の魅力を体験プログラムとして参加者と交流する「伝説の里かづの体感泊覧会“でんぱく”」。平成25年度からは秋以外にも「月イチ！でんぱく」として通年開催しています。春（4～6月）は10プログラムがラインナップし、3月10日（月）より予約受付を開始しています。

でんぱくでは、市民自らが語る部となったり、幅広い分野の事業者がプログラムを提供しており、多種多様のプログラムを用意しています。米粉プロジェクトや桃花プロジェクトがきっかけとなったプログラムもあります。

ぜひ、ご参加ください。

【問合せ・予約受付】

でんぱく事務局 道の駅かづのあんとらあ
TEL：0186-22-0520 FAX：0186-22-4020
<http://kazuno.onpaku.com/>

【地域の素材を活かした特産品開発セミナー開催】

今、首都圏の飲食店において、お店の特徴を出すために全国各地の「ご当地」の地域性や「生産者のこだわり」を売りにするお店が増えています。そうしたニーズに応えられる商品開発のノウハウを伝授するセミナーを開催しますので奮ってご参加ください。



日 時：平成26年 3月26日（水）
18：00～20：00

場 所：かづの商工会 2階研修室

テーマ：「地域の素材を生かした特産品開発
～そのノウハウを教えます」

講 師：地域商業活性化研究所
所長 加藤健二 氏

MADE in 鹿角 モノ情報 ブランドアップ補助金活用商品紹介

（株）海星八幡平工場 ～釜飯風 比内地鶏の炊き込みご飯～

（株）海星は、山の中にある水産工場で、食品の衛生管理手法の一つである秋田県産HACCPを県内でもいち早く取得し、最新の設備と確かな技術により主に食品や水産物の冷凍加工を行っています。今回は、鹿角産淡雪こまちと比内地鶏を活用した「炊き込みご飯」を開発しました。単身者や高齢者向けに電子レンジで調理する個食タイプのもので、可能な限り国産、無添加にこだわり、安心安全で健康的な商品に仕上げました。

開発段階では、レンジでの加熱による食材の固さや味の変化、淡雪こまち本来の特製が活かされるかなど、様々な課題がありましたが、研究を重ね商品化にこぎつけました。

キャッチコピーは「手抜きが一番」！開発で培った技術や知識は、今後の商品開発へも繋がる非常に重要なものであり、今後は「手抜きが1番」シリーズとしての展開を構想しています。（商品は自社HPにてネット通販を行う予定のほか、その他の通販やデパート等のギフト、お歳暮などでも販売予定）



釜飯風比内地鶏の炊き込みご飯



ふっくらモチモチ！

首都圏で鹿角産米商談会 & 鹿角産農産物などPR活動

2月16日（日）に、（株）アグリ・プラン主催による国産米商談交流会が開催され、JAかづのが出展し、淡雪こまちをPRしました。生産者やJA、米扱い店が集う商談会でしたが、昨年テレビ番組で紹介されたこともあり、来場者の半数近くが「淡雪こまち」を知っており、知名度の向上を実感しました。

また、2月22（土）～23日（日）には、埼玉県の米卸業者（株）杉田商店の協力のもと、JAかづのが横浜市のショッピングモール「あざみ野ガーデン」にて鹿角産農産物の販売促進を行いました。淡雪こまちをはじめ、鹿角産りんごやかづの牛ビーフジャーキー、きりたんぼ関連商品など多数販売しました。淡雪こまちは白米、玄米、鶏飯を試食提供し、それぞれの違いをアピールすることで売れ行きは好調でした。「鹿角」自体の知名度はまだまだ低く感じましたが、同じ会場の販促活動を継続し、まずは興味を持っていただきながら、確実な顧客確保に結び付けることが大切だと感じました。



つぶやき～コラム～

ソチ冬季オリンピックが閉幕した。日本の期待を背負い、最高のパフォーマンスをした選手たちに日本中が毎晩釘付けとなった。花輪スキー場でも練習を行った女子ジャンプの高梨沙羅選手。メダル獲得は出来なかったが、今季W杯2年連続個人総合優勝の活躍と実績を考えると金メダル以上の価値を感じる。

スポーツとブランドは似ていると思う。スポーツ（選手）は、期待に応えること、そして応え続けることで価値が生まれ、応援してくれる人がいて最高のパフォーマンスができる。ブランドも同じである。その品質・実績が消費者・視聴者に認められ、知名度が上がっても、高品質・実績維持の体制が整っていれば「ブランド」が形成される。

「スキーと駅伝のまち」といえば…？『鹿角!!』が定着するよう、温泉、食、自然、スポーツ、町並み、人柄…それぞれを結びつけたストーリー性を見出しながら、「鹿角市」を全国に、世界に継続的に発信していきたい。まずは「鹿角いいね！」を要check！

【鹿角いいね！直売所】



（※通販サイトイメージ）

「鹿角いいね！キャンペーン」の一環として、昨年末に通信販売サイト「鹿角いいね！直売所」がオープンし、鹿角のめえものを、たくさん掲載しております。この機会に、市内事業所のみならずも自社商品の販路拡大に是非ご活用

ください。サイトへの掲載に関する相談、お問い合わせは（株）鹿角観光物産公社（TEL：23-2019）までお願いします。

<http://kazuno-iine.com/store>